

令和 6 年度船橋市総合防災訓練  
（災害医療対策本部運営訓練）  
（板倉病院前救護所設置・運営訓練）

【参加者用】

実施日：令和 6 年 1 1 月 2 4 日

場 所：船橋市保健福祉センター

板倉病院

# I 災害医療対策本部運営訓練、板倉病院前救護所訓練（訓練概要資料）

## 1 訓練の目的

本市に大きな被害を及ぼす恐れのある千葉県北西部直下地震の発生を想定し、災害医療対策本部（保健福祉センター）と板倉病院前救護所を同時に立ち上げ、発災時に実際に使用するツールを用いた情報伝達を行うなど、発災時の活動の実践や検証を行う。

## 2 訓練実施日

令和6年11月24日（日）9時00分～12時00分（受付8時45分～）

## 3 訓練会場等

会場	住所	内容
保健福祉センター3階健康診査室	船橋市北本町 1-16-55	災害医療対策本部運営訓練
板倉病院	船橋市本町 2-10-1	病院前救護所設置・運営訓練

## 4 訓練想定

- ・ 令和6年11月24日(日)9時00分、千葉県北西部を震源とする地震が発生、地震の規模はM7.3と推定され、市内でも最大震度6強を観測した。
- ・ 地震により、住家や道路などに甚大な被害をもたらされ、ライフライン機能が失われた。また、死者、負傷者等が多数発生し、市街地を中心に多数の火災が発生している。
- ・ 市内道路は、建物倒壊による道路閉塞が一部発生しており、緊急道路の一部においても道路の陥没等の被害が生じている。
- ・ 四師会及び市職員の参集者は、災害医療対策本部及び病院前救護所への参集基準に該当するため、それぞれの場所に参集を開始し、発災から2時間程度で参集することができた。

### 【保健福祉センター・板倉病院の被害状況（発災から6時間後を想定）】

	保健福祉センター	板倉病院
建物	・ 損壊なし	
電気	・ 通常の供給はなく、以下の方法により対応 > 非常用発電機 > 蓄電池	> 非常用発電機
水	・ 受水槽から電源ポンプにより供給	
通信	・ 固定電話は機能支障が発生しているため、以下の手段を使用 > 災害時優先電話 > MCA 無線 > 衛星携帯電話	> 災害時優先電話 > MCA 無線
携帯	・ 非常につながりにくい（アンテナが立ちにくい）	
ネット環境	・ 通信機器の支援を受けて使用が可能 （スタンドアロン PC2台・プリンター2台）	・ 通信が繋がりにくい （スタンドアロン PC3台・タブレット3台）
電子カルテ	-	・ 紙カルテ
医療ガス	-	・ 充足
医療資機材	-	・ 充足

## 5 訓練内容及び訓練の特徴

### (1) 災害医療対策本部運営訓練

#### ① 災害医療対策本部の役割説明

各師会及び市職員に災害医療対策本部の概要並びにそれぞれの班の役割を説明し、理解を深める。

#### ② 第1回災害医療対策本部会議（最初の事態対応本部員会議）（目標及び活動内容の決定）

発災から6時間30分が経過した最初の会議として、その時点で各班が収集した市内の被害状況等を報告する。会議では被害状況等から課題を抽出し、四師会及び各班へ課題を付与する。

#### ③ 班活動（グループワーク）（計画の実行）

第1回災害医療対策本部会議が終了し、四師会及び各班では課題に対する対応策を検討するため、班活動を開始する。

また、板倉病院からのライフラインの支援要請及び重症者の搬送要請等を受けて、市災害対策本部（リエゾン）、市消防局及び市立医療センターと衛星携帯電話等により、訓練時に実際に連携し、活動を行う。

#### ④ 第2回災害医療対策本部会議（進捗の確認及び評価・新たな活動内容の決定）

発災から8時間10分が経過し、その時点において班活動で検討した結果を会議にて報告する。

### (2) 板倉病院前救護所設置・運営訓練

#### ① トリアージ訓練（症例数24例程度）

模擬患者として本町1丁目町会の方が参加し、病院の事務職員を中心にトリアージタグの記載、傷病者の振り分け及び搬送を行う。その後の各治療エリアにおいて、医師が処置を行う際に、オーバートリアージやアンダートリアージが無いかを確認する。

#### ② 緑・黄・赤・黒エリアの設置及び受け入れ

緑エリアをクロス・ウェーブ船橋、黄・赤・黒エリアを院内に設置し、傷病者の受け入れ、診察及び処置等を行う。

#### ③ 指揮所の運営

市職員の実参集者を中心に指揮所を運営し、各師会参集者の受け入れ及びトリアージ結果の集計等を行う。

#### ④ 災害協力薬局での災害用処方箋の受付

板倉病院の災害協力薬局として、クオール薬局船橋店が参加し、災害用処方箋の受け付けを行う。

#### ⑤ 災害医療対策本部への報告及び支援要請

板倉病院から市災害医療対策本部（保健福祉センター）に対して、ライフラインの支援要請及び重症者の搬送要請をMCA無線により、訓練時に実際に行う。災害医療対策本部へ要請を行った事項については、院内災害対策本部でクロノロジーとして記録を行う。

## 6 スケジュール

時間	災害医療対策本部運営訓練	板倉病院前救護所設置・運営訓練	医療センター
8:45	受付開始		
9:00	地震発生・シェイクアウト訓練		
9:05	訓練概要等の説明		
9:30	第1回災害医療対策本部会議	資材配付・資材確認等	
10:00	班活動	ブリーフィング（事前説明）	
10:20	ライフラインの支援要請		
10:30	重症者の転院要請		
11:10	第2回災害医療対策本部会議		
11:40	振り返り・講評		
12:00	訓練終了		